

既存の都市公園のリニューアルについての研究

～ 「身近な公園や緑で笑顔あふれるまちをつくる」 に向けて～

令和4年度 第8期丸亀市若手職員まちづくり研究チーム

都市計画課	濱本 拓也 (リーダー)	建設課	三好 直美
広聴広報課	大塚 利香 (副リーダー)	住宅課	立石 英登
福祉課	岡部 紗佑里 (副リーダー)	住宅課	菅原 颯太
スポーツ推進課	坂本 彩	下水道課	山本 陸登
都市計画課	壬生 龍樹	経営課	青木 のぞみ

1 市内都市公園の課題

- ・市内の都市公園数（58カ所）が多く、管理コストの関係で必要最小限の維持管理になっている
- ・整備から時間が経っている公園は、単一の公園整備になっており、各公園のニーズに沿った整備が行われていない
- ・整備当時から公園に求められるものが変化しており、現在の市民ニーズに合っていない

2 蓬萊海浜公園の可能性



市内に整備されている公園全体の課題として、上記の様なものがある中、蓬萊海浜公園では、他の市内都市公園と比較しても瀬戸内海に面した立地となっている点や、23,500㎡という広大な敷地面積があるなど大きなポテンシャルを持っており、再整備によって様々な事業展開が考えられるため、今回の検討対象公園を蓬萊海浜公園とした。

3 現状

昭和 51 年 4 月 1 日に都市公園として設置。瀬戸内海に面したロケーションで広い芝生広場もあることから市民の日常的な利用が望まれたが、現在は公園内の樹木管理が行き届いていないと難しい、また、施設の老朽化により利用者がほぼゼロの状態に陥っている。



良い

- ・広い敷地
- ・芝生、砂場がある
- ・日当たり良好
- ・海が近い
- ・トイレがある

悪い

- ・草が生えていて管理されていない
- ・アクセスが車のみ
- ・蜂や蚊がいて近寄りたくない
- ・遊具がほとんどない
- ・街灯がない
- ・高木が多く鬱蒼としている

*職員向けアンケート調査より

海に面しているロケーションを活かした自然と人で織りなす海辺の息抜きスポット

4 全国のステキな公園

全国的に都市公園の整備は一定程度進んでいるが、一方で、公園施設の老朽化が進行し、魅力低下によって利用者が減少している公園も見られるようになった。そこで、公共だけでなく、民間の資金やノウハウを活用し、既存ストックを含め、公園内施設を整備・管理する方法で公園利用者の利便性を向上させ、日常的な人々の滞留を生み出すことに成功した事例が全国にはある。

①Ship's Garden（福岡市）

蓬萊海浜公園と同様に水辺に面したロケーションを活用し、民間事業者が公園内にウッドデッキを設置、またカフェやレストランを設置・運営する形で整備し、その収益を活用し園路など公園内施設を改修等管理し、利用者の利便性を向上させ、人々の憩いの場となっている。



②本町公園（和歌山市）

広々とした芝生広場やカフェ・コワーキングスペースがあり、幅広い年齢層が立ち寄れる公園に再整備されている。週末には、マルシェやキッチンカーイベントが行えるスペースも整備されており、人々の賑わいの場となっている。



5 再整備における課題

公園に対する市民ニーズも多様化していることなどを踏まえ、課題を再整理し、日常的に人が賑わう公園再整備を検討していく。

①立地を活かした魅力ある場となるための施設整備



②見通しの良い開けた公園としての適正な植栽管理



③多様な利用ニーズに対する公園内レイアウト検討



6 整備の考え方

① 広大な公園空間を活用し、大人も子供も自分の思うままの癒し空間の創出

② 既存樹木の適正な本数について検討し、瀬戸内海と緑の美しいコントラストの創出

③ 身近な公園としての日常的利用とイベント時利用を両立させる利便性の高い空間レイアウト

7 空間レイアウト案

日常利用

① グランピング エリア
② カフェ管理棟 オープンテラス 臨海エリア
③ フリースペースエリア
④ 屋根付き広場
⑤ 子供の遊び場エリア
⑥ 遊具エリア
⑦ 木漏れ日エリア

イベント利用

8 未来予想図



9 事業手法の提案

- ・ Park-PFI（公募設置管理制度）
都市公園の魅力と利便性の向上を図るために、公園の整備を行う民間の事業者を公募し選定する制度。
都市公園に民間のノウハウを活用し、カフェなどの収益施設や食博施設などを整備することで、地域の活性化などの課題解決に繋がる。
メリット
 - 公園管理者（自治体）
 - ・ 民間資金の活用なので、公園整備・管理にかかる財政負担の軽減
 - ・ 民間ノウハウを活用した整理・管理によって公園のサービスレベルの向上
 - 民間事業者
 - ・ 収益施設の設置や設置期間の延長により、長期的視野での投資・経営ができる
 - ・ 緑豊かな空間を活用して自らが設置する収益施設にあった広場等を一体的にデザイン、整備する事で、収益の向上にも繋がる質の高い空間を創出できる
 - 公園利用者
 - ・ 身近な公園内に飲食施設の充実など利用者サービスが充実する
 - ・ 老朽化し、質が低下した施設の更新が進むことで、公園の利便性、快適性、安全性が高まる
- ・ 蓬萊海浜公園は、市内の他の都市公園に比べ様々な事業展開に繋がる大きなポテンシャルを持っており、このポテンシャルを民間のノウハウを活かしながら再整備する手法としてPark-PFIを提案する。

10 事業スケジュール

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目
民活導入	サウンドイング調査	公募	設計	工事	
市民参加	民間活力導入検討 事業者を公募	公募内容の検討 公募要項の作成	ソフトの充実・機運上昇		情報発信
事業全体	基本計画	組織づくり ルール等の整備	基本設計・実施設計	Park-PFI 制度等による整備	OPEN